



令和元年度 第2回運営指導委員会が行われました。

令和2年1月20日（月）第2回運営指導委員会が行われ、御指導・御助言をいただきました。

運営指導委員

上村 靖司 様	長岡技術科学大学教授
吉本 康文 様	新潟工科大学教授
阿部 淑人 様	工業技術総合研究所研究開発センター長
齋藤 浩之 様	新潟県地中熱利用研究会技術委員長
佐々木 彰 様	新潟原動機(株)技術センター主幹技師



【運営指導委員会風景】

管理運営機関

藤井 人志 様	新潟県教育庁高等学校教育課長
一本鎗 裕 様	新潟県教育庁高等学校教育課指導第2係指導主事



【資料より：地中埋設配線用溝掘削】



【資料より：ロードヒーティング工事】



【ロードヒーティングの説明】

上村靖司様に座長として進行していただき、運営指導委員と管理運営機関から指導助言をいただきました。

<良い点>

- 3年間、お疲れ様でした。10/26,27の産業教育フェア、12/18のSPH事業成果発表会での生徒の発表も素晴らしかった。プレゼン力が向上している。
- 学校全体で取り組んでいい。
- 3年前より、生徒の顔つき等、遅くなった。

<今後へ向けての期待>

- 評価シートやルーブリックが県内の工業高校にも波及し、改良されて利用されていければいい。
- 学科横断のプログラムをできる範囲でいいので、是非次年度以降も継続してほしい。
- 1, 2年生にもSPH事業の成果を発表し、意識を啓発してほしい。

【学校長】

来年度以降は、3年生の「課題研究」の授業で、SPH事業での取り組みを教科横断的な課題研究として継承していく予定。たくさんの讃辞や激励をいただき、感謝している。今後とも、よろしくお願ひしたい。